

# 3 巡目 第8回

## 四国あるき 遍路の旅



倒木に道をふさがれた  
「農祖峠」へのへんろ道にて

令和2年2月28日～3月1日  
臨済宗妙心寺派 圓福寺



Title : 伊予「菩提の道場」へ

Date : 2020/02/28



前回までの慣れ親しんだ感のある高知空港でしたが、今回からは松山空港に向けての空路となりました。

新型コロナウイルスの影響もあまり感じることなく、慣れ親しんだ顔が羽田空港に集まって、いざ出発です。

四国遍路では、四国四県を発心・修行・菩提・涅槃の各道場に割り当てていて、伊予ではお悟りに辿り着く・・・はずです。

伊予の国でお世話になるのは、「いよてつ」の名で親しまれている「伊予鉄」です。空港リムジンも、真っ赤な車体の「いよてつ」でした。空港リムジンだから、当然松山駅だろうと思うなかれ、伊予鉄の松山市駅というのもあるのでご用心、といいながら最初から乗り間違えてしまいました。



### 車のことなら平山さん？

松山駅からはJR四国バスで、大寶寺門前の久万高原まで行くことになっています。約1時間の路線バスの旅です。運賃も1,360円と、都会では考えられないような金額です。

ようやくバスが来て乗り込もうとすると、運転手さんが平山さんになにやら説明をしています。まさか、平山さんお得意の営業ではないだろうと思いましたが、運転手さんがアドバイスしてくれたのは、久万高原に行くなら片道切符より一日乗り放題の切符の方が安いから、それで行きなさいということでした。さっそく目の前のバスセンターで一日乗り放題きっぷを買って、久万高原にむかったのですが、片道1,360円がなんと一日乗り放題で

1,300円。半額で乗れたような気になりますが、どうせ片道しか乗らない私たちにとっては、60円安くなっただけですから、なんとなく平山さんより運転手さんの方が営業がうまいのではないかと思います。

それにしても、前回であった人もこの運転手さんも、愛媛の人は親切な人が多いことを実感しました。





Title : 道の駅「天空の郷」

Date : 2020/02/28

## 歩き遍路初の「ランチバイキング」

歩き遍路の昼ごはんといえば、コンビニのおにぎり、香川に行くとうどんなんていうのが定番ですが、今回はなんと道の駅での「ランチバイキング」。普段の生活でさえ、そんなものは食べたことがありませんから、なんとなく落ち着きません。

コロナウィルスのせいで、どうせガラガラだろうと思っていた店内も、予約の団体などでいつの間にか満席状態。しかも、高齢者がほとんどで、感染リスクどこ吹く風と言った感じでした。



## 旅の記録

|   | 期日    | 曜日 | コ               | ー                | ス                | 予                | 定                        | 食事・宿泊                                  |
|---|-------|----|-----------------|------------------|------------------|------------------|--------------------------|----------------------------------------|
| 1 | 2月28日 | 金  | 7:25発 羽田空港      | JAL431           | 09:00着 松山空港      | 9:45発 一空港リムジン    | 10:00着 松山駅前              | 【歩いた距離】約9.5km                          |
|   |       |    | 10:26発 松山駅前     | JR四国バス           | 11:40着 久万中学校前    | 一徒歩—             | 11:45着 道の駅「さんさん」で昼食      | 昼食:ランチバイキング                            |
|   |       |    | 《タクシー》          | 13:00着 農協前バス停あたり | 13:10発 一徒歩—      | 約5.1km           | H495からH651の農道峠越えのへんろ道です。 |                                        |
|   |       |    | 14:40 旧久万消防署    | 一徒歩—             | 15:00着 「ガーデンタイム」 | 荷物をおかせてもらい、大真寺へ。 | 一徒歩—                     |                                        |
|   |       |    | 約1.4km          |                  |                  | 約1.5km           | 15:30着 44番大真寺            | 宿泊:ガーデンタイム                             |
|   |       |    | 16:00発 44番大真寺   | 一徒歩—             | 16:30着 「ガーデンタイム」 | 17:00~ お風呂       | 18:00~ 夕食                | 久万高原町久万1470-2<br>Tel.0892-21-0005      |
| 2 | 2月29日 | 土  | 7:00~ 朝食        | 8:00発 宿出発        | ファミリーマートで昼食を調達。  | 8:10発 久万高原駅      | 一徒歩—                     | 【歩いた距離】約13.0km                         |
|   |       |    | 一徒歩—            | 10:55着 八丁坂峠      | 一徒歩—             | 12:00着 45番岩屋寺    | 12:50発 一徒歩—              | 宿泊:国民宿舎「古岩屋荘」                          |
|   |       |    | 約0.6km          |                  | 約2.1km           |                  | 約3.0km                   | 愛媛県上浮穴郡久万高原町直瀬乙163<br>Tel.0892-41-0431 |
| 3 | 3月1日  | 日  | 13:40着 「古岩屋荘」   | 14:00着 チェックイン    | 入浴               | 18:00~ 夕食        |                          |                                        |
|   |       |    | 7:30発 一送迎バス—    | 7:50着 三坂峠        | 8:00発 一徒歩—       | 途中で昼食            |                          | 【歩いた距離】約20.8km                         |
|   |       |    | 「古岩屋荘」          |                  |                  | 約11.8km          |                          | 昼食:宿のおにぎり弁当                            |
|   |       |    | 10:00着 46番浄瑠璃寺  | 10:30発 一徒歩—      | 10:40着 47番八坂寺    | 11:10発 一徒歩—      |                          |                                        |
|   |       |    | 約0.9km          |                  |                  | 約2.5km           |                          |                                        |
|   |       |    | 10:40着 昼食 札始大師堂 | 12:20発 一徒歩—      | 12:40着 48番西林寺    | 13:15発 一徒歩—      |                          |                                        |
|   |       |    | 約1.8km          |                  |                  | 約3.2km           |                          |                                        |
|   |       |    | 13:50着 49番浄土寺   | 14:15発 一徒歩—      | 14:25着 伊予鉄久米駅    | 14:30発 伊予鉄       |                          |                                        |
|   |       |    | 約0.6km          |                  |                  |                  |                          |                                        |
|   |       |    | 14:46着 伊予鉄松山市駅  | 14:55発 一空港リムジン—  | 15:15着 松山空港      | 17:50発 JAL438    |                          |                                        |
|   |       |    | 19:15着 羽田空港     |                  |                  |                  |                          | 【歩いた距離】43.3km                          |



Title : 「農祖峠」を越えて

Date : 2020/02/28

### こだわりの歩きで「農祖峠」へ

前回最後の43番明石寺から遍路道は大洲、内子を通して、久万高原の44番大寶寺まで70km弱歩くことになります。大洲への峠越え、内子までの舗装道路、そして久万高原への峠越えとなりますが、前回43番明石寺で打ち終えたので、この区間を省略して、今回は松山から直接久万高原に入る旅程にしました。

羽田を早朝に出発しても、久万高原に到着するのはお昼近くになってしまいます。44番大寶寺をお参りして、次の45番岩屋寺まで行くほどの時間はないので、この日は久万高原泊まりということになってしまいます。普通の旅なら、どこか観光でもとなりますが、そこは歩き遍路ですから、2巡目



で歩かなかった「農祖峠」を歩くことにしました。しかも、登り口まで路線バスなんてありませんから、わざわざタクシーで登り口まで移動して歩こうというのですから、歩き遍路でなかったら文句の一つも出そうな旅程になってしまいました。

### のそのそ歩ける農祖越え

内子から久万高原に行く遍路道は二通りあり、一つは2巡目で歩いた鴛田峠（ひわたとうげ）を越えルートと、今回の農祖峠越えのルートです。

鴛田峠越えは、峠を二つ越えなければなりませんが最短で、古くからの歩きの道と思われま。農祖峠越えは、内子と久万高原の間に小田という町があり、山越えの前に一泊できるというゆとりのあるルートなのだと思います。「のそのそ歩ける農祖越え」とでも言うのでしょうか。



とはいえ、西日本豪雨の被害でしょうか、遍路道を倒木が塞いでいて、歩くというより、フィールドアスレチックをしているようでした。また、杉・檜の伐採作業が進んでいて、もとは薄暗い遍路道だったと思いますが、明るい道を歩くことができました。





Title : 44番大寶寺

Date : 2020/02/28



## ひなまつりの「久万高原」

久万高原の町に戻り、荷物を宿に預けて大寶寺に向かうと、町はひなまつり一色で、商店街の店々にお雛様が飾られていました。

### 宿泊から考える四国遍路の世界遺産化

今宵の宿は、「ガーデンタイム」という横文字の宿。歩き遍路に似合わないと思わないでください。本来なら、大寶寺宿坊なのですが、あいにく断られたのです。野宿するわけにもいかず、ようやく探し当てた宿なのです。

かつて、宿坊にしる遍路宿にしる、お遍路さんが飛び込みでやってきても泊めるといのが不文律でした。ところが現代では宿坊でさえ、「休みですから・・・。」と断られることがあります。世の中、働き方改革で従業員の休暇をきちんと取らせないといけないことになっているので、無理をいうこともできません。

受け入れ側だけの話ではありません。以前予約を入れた宿では、遍路の団体だというだけで断られたことがありました。遍路というだけで、お大師さんの庇護のもとに何でも許されると勘違いしている輩がいるから、お遍路さんはお断りだということです。

宿坊に泊まると朝のお勤めがあるからいやだというので、宿坊が敬遠されているという話も聞きました。

どうやら、泊める側もお遍路さんも変容しているようです。そんなで世界遺産にしようなんて、おこがましい話です。





Title : 45番岩屋寺

Date : 2020/02/29



【左上】大寶寺を過ぎて、遍路道に入る分岐点にて。  
【左上】八丁坂の急な登り。【右上】岩屋寺への下りが始まる前に一休み。気温は3℃。【右下】大寶寺から一山越えたところの下河合の休憩所にて。



### 雨の八丁坂

岩屋寺への八丁坂がきついというイメージがあり、かなり時間に余裕を持たせてしまいました。雨の中の山越えでしたが、殊のほか早く岩屋寺に到着してしまいました。昼飯も雨の山中でかなと思っていたのに、岩屋寺でお参りを済ませてから食べることになりました。休憩所を見つけて思い出しました。2巡目も同じ場所で、雨を避けての昼飯でした。

【下の写真】2巡目では、岩屋寺を下りて路線バスで移動したのですが、今回は近くの国民宿舎泊まりですから、かなりゆとりのある歩き遍路となりました。





Title : 三坂峠から

Date : 2020/03/01



「網掛石」のお堂の前で、一休み。

### 三坂峠から松山平野へ

「古岩屋荘」のワゴン車で三坂峠まで送っていただき、ここからは松山平野まで一気の下りです。かつては、松山から高知に向かう主要道だったそうで、重い荷物を載せた馬がこの坂を上り下りしたそうです。そんな案内板を読むと、道は昔のままですからタイムスリップしたような気持ちになります。坂の下の方から馬子唄でも聞こえてきそうな錯覚に陥ります。

麓に辿り着くと、かつて坂本屋という遍路宿だったところのご主人らしき人が「いま、店を開けるから休んでいって。」と声をかけてくれました。残念ながら、今日は千葉まで帰らなければならない、先を急ぐ旅でしたので、休憩もせずに通りました。あとから、せっかくのお接待を無礙にしたことを後悔しました。お遍路さんには、お接待を断ってはいけないという不文律があったことを思い出した次第です。





Title : 46番浄瑠璃寺、47番八坂寺 Date : 2020/03/01



【右】八坂寺の手水鉢のそば、屋根の上にいる招き猫？

三坂峠から麓に降りると、そこからは平坦なアスファルトの舗装道路を歩くことになります。石ころだらけの下り道は、落ち葉が積もって歩きにくいと思うのですが、舗装道路ばかりだと、山道の足にやさしい柔らかさが恋しくなってきます。



### 温かいお茶のお接待

強風が吹く中を歩いて西林寺手前の「札始大師堂」までやってきました。そろそろお昼にしようかと思っていますところに、後ろから追い越した車が大師堂の駐車場に入りました。



こんなところをお参りする車のお遍路さんもいるのかと思ったら、下りてきた女性がお接待ですと言って、温かいお茶をお接待してくれました。聞けば、前の札所で私たちを見かけて、人数分のお茶を買ってわざわざ追いかけてきたのだそうです。

自販機も見当たらないところで、風に吹かれながら冷たいお茶を飲みながらの昼飯を覚悟していたのですが、大師堂は中に入ることができるし、温かいお茶をいただけるしで、ほっとするランチタイムになりました。



Title : 48番西林寺、49番浄土寺 Date : 2020/03/01



### 予定変更

松山平野の大河重信川を渡ると、48番西林寺に辿り着きます。札所に着いたことより、街中に入って強風が遮られたことをなによりうれしく感じました。人っ子一人いない境内は貸切状態、予定より早く到着したことも、なんとなくうれしく感じたので、49番浄土寺まで参拝してから旅を終えることに予定変更しました。

西林寺の門前に、同じ妙心寺派の「長善寺」というお寺があったので、同宗同派のよしみでお参りをさせていただきました。どうやら無住のお寺のようでしたが、近所の檀家さんか信者さんが、境内で家庭菜園をしているようでした。そんな人が境内やお墓の掃除もしてくれているようで、無住ながらも、それほど荒れていないのは幸いです。



### 空也を祀る真言宗浄土寺

予定変更をしたと言っても、帰路で乗車予定の伊予鉄の駅の近くにある49番浄土寺のお参りが増えただけで、歩く距離にはそれほど影響はありません。

真言宗のお寺ですが、浄土寺という名前にその歴史を表していて、この地は空也上人の修行された地と言われています。お寺には、国の重要文化財にしていされた空也上人立像が残されているそうです。

また、牛峯山という裏山には、「空也谷」と呼ばれる場所もあり、空也上人にゆかりの深いことがわかります。

真言宗のお寺ながら、浄土寺という名前からすると、本尊は阿弥陀様かと思いきや、真言宗の大日如来でもなく、お釈迦様を祀っていて、なんとなく不思議なお寺でもあります。

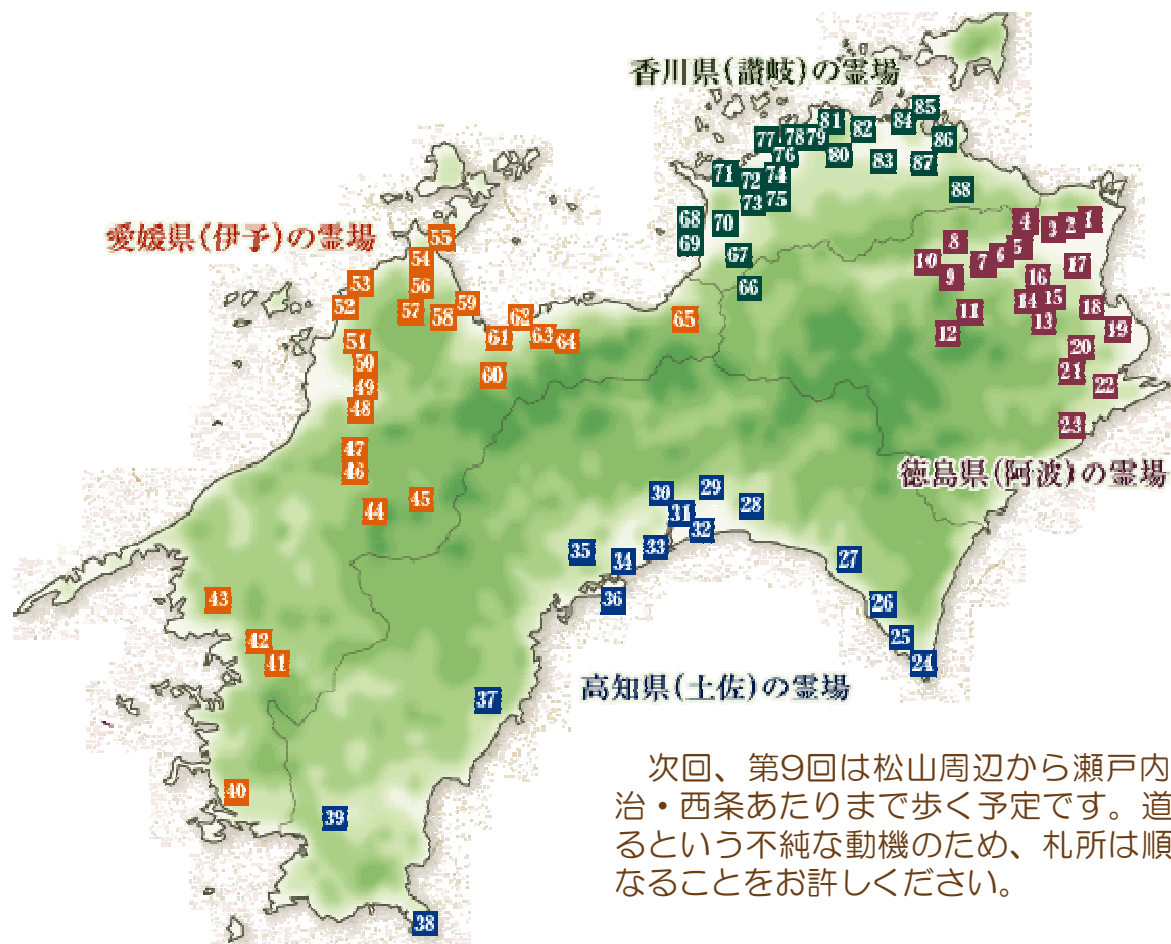








次回の予定 2020/11/20～11/22



次回、第9回は松山周辺から瀬戸内海に面した今治・西条あたりまで歩く予定です。道後温泉に泊まるという不純な動機のため、札所は順番に回らなくなることをお許しください。

## あとかき

新型コロナウイルスの感染拡大の状況なら国内移動も制限されるのかもしれないと心配しましたが、無事に第8回を終えることができました。

それでも、心配だったので医療関係者に相談したら、「歩き遍路に行くような元気な人は、抵抗力もあるから感染の心配はないでしょう。」と言われ、安心しての出発でした。

四国はウィルス感染の影響が少ないのかと思ったら、二泊目の「古岩屋荘」は三月の予約がすべてキャンセル

ルだそうで、他人事ながら経営が心配になりました。

心配といえば、二日目の旅程で、大寶寺から岩屋寺までの山越えの時間を多めにとってしまい、宿に早く着きすぎてしまいました。効率優先の社会で生きている人には、時間ももったいないと思われるかもしれませんが、長い道中ではそんなこともあるのが歩き遍路だと思ってください。逆に、暗くなってから宿に到着なんてこともあるかもしれませんので・・・。

では、また次回、元気に歩きましょう。





圓福寺 四国あるき遍路の旅  
3巡目第8回写真集



令和2年2月28日～3月1日